

- 第1回会議では、今年度のMNU (MOVE NEXT UTSUNOMIYA) 事業の展開に向けた取組として、
 - ① 公共交通利用促進プロモーション事業
 - ② LRT・再編バス路線沿線の住民・企業・学校等に対するモビリティ・マネジメント
 - ③ バス・地域内交通の利用DAY
 - ④ 中高生への「totra」配付
 - ⑤ 日本モビリティマネジメント会議 (JCOMM) 現地企画の実施
 - ⑥ エコ通勤普及促進事業の6事業を挙げ、各事業の進め方について事務局より説明を行ったところ。



- 有識者からは、「公共交通利用促進パンフレット「乗ろうよ!」の全戸配付など、個々の取組自体は素晴らしい」などの評価があった一方で、
 - ・ 個々の取組に対して事業全体の一貫性・ブランディング戦略が弱い
 - ・ 各取組に一貫性を持たせるためには、MNU事業全体のコーディネートを専門家に担ってもらうべき
 - ・ MNU周りの課題の整理・検討は、市主体ではなく外部（専門家）の意見を入れることなどのご意見があったところ。